

令和6年度
伸びよ!

宮脇っ子

南九州市立
宮脇小学校
学校便り
2月14日



伸びよ 明るく たくましく

宮脇小HP

校長 上床研三

ふりかえり→自己肯定感→やる気

最近、テレビやインターネットでよく非認知能力が話題になっています。非認知能力とは、学力や知能検査では測定できない、やる気、忍耐力、協調性、自制心などの能力を指します。これらの能力は、子供たちが、将来、豊かな人生を送るために重要な能力と言われます。また、非認知能力が高いと学習成果が高まることや人生の中で幸福感も高めることができます。非認知能力を育むためには、「自己肯定感を高める」ことも大切なことの1つです。日常の中で小さな成功体験を積み重ね、それを認め合うことで自己肯定感が育まれるようです。

そのための取組として、学校では授業の後の「振り返り活動」を行っています。「振り返り活動」とは、授業の最後にその時間の学びや行動を振り返り、次に活かすための活動です。(発達段階に応じて行っていますが、具体的には、分かったこと、できるようになったこと、考えが変わったこと、生かしたいこと、もっと学びたいこと、等の観点で振り返らせています。)この活動は、子供たちが自分自身を肯定的に捉え、自信を持てるようにすることを目指しており、自己肯定感の向上に大きく寄与すると考えています。



保護者の皆様にも、さまざまな場面で家庭でも振り返りを取り入れていただき、子供たちの成長をサポートしていただければと思います。

子供たちの振り返り

○跳び箱運動(体育)の振り返り

- ・やっぱり自信がなくて跳べなかったのが、次も自信を付けるために何度も練習したい。
- ・手の位置や足の振り方を意識すれば、頭はね跳びができた。あとは、着地をきれいにしていきたい。

○卒業式の歌の練習(音楽)の振り返り

- ・声を出す練習で、自分があんなに声を出せるとは思っていませんでした。練習したことを生かして、卒業式の歌を歌ってみたいです。

鹿児島学力・学習状況調査実施

1月16日（木）と17日（金）は5年生による鹿児島県学力・学習状況調査を行いました。

今年度からCBT（Computer Based Testing＝コンピュータ上で実施される調査）で児童一人一台与えられているタブレットを利用して調査を行いました。調査内容は国語、社会、算数、理科の四教科で、選択式の調査問題もあれば、記述式（文字入力）や（説明文作成）等の調査問題もあります。

県下で一斉に行われるため、インターネット接続の混線等の課題もありましたが、無事に終わることができました。

世の中が急激に変化しています、今後このようなCBT調査等が増えていくことと思います。そんな中、5年生の子供達はタブレットに向き合い、時間いっぱい最後まで調査を頑張り抜くことができました。



雪による影響

2月前半に南国鹿児島を寒波が覆いました。5日（水）は降雪・積雪の影響があり、子供達は3校時から授業開始となりました。

登校後、子供達はランドセルを教室に置くと、普段経験できない雪の積もった校庭へ駆け出し、大いに雪を楽しんでいるようでした。8日（土）も降雪・積雪により、頤娃地区の全ての小・中学校は臨時休業となりました。

雪が降ったと思いきや湿度が高く、暖かい日もあるなど気まぐれな天気もみられます。天候の変化により体調を崩す子ども達もいます。手洗い・うがいなどに努め、体調管理をしっかりして元気な宮わっ子でいてほしいものです。



宮脇地区公民館より寄贈

宮脇小学校の子ども達へ役立てていただきたいと、レクリエーションボッチャセットやソーシャルスキルトレーニング絵カード、児童図書など総額10万円の品物を寄贈してくださいました。

商品が届くと子供達は楽しそうに遊んだり、授業で活用したりして喜んでいます。貴重な品物を寄贈してください、ありがとうございました。

火災による避難訓練

1月21日（火）に火災による避難訓練を実施しました。どの学年も真剣に取り組み、非常ベルが鳴っても落ち着き、迅速に避難している姿がみられました。今回は指宿南九州消防組合頤娃分遣所の消防隊も講師として来てくださり、子ども達へ避難する際の注意点や日頃の安全について話をしてくださいました。また、高学年の代表者が消火訓練を行い、消化器の使い方についても説明してくださいました。

年が明け、全国・県内でも火災事故がたくさん起きているようです。乾燥している時期なのかも知れませんが、子どもも大人も火の取り扱いには注意していきましょう。



連絡・確認

☆ 学校だよりに使われる写真は個人情報保護の観点から意図的に不鮮明にしております。

☆ 学校の行事や出来事を、ブログでも紹介しています。ぜひ御覧ください。